

安心・安全なまちづくりのために

高機能消防指令センター

- ・平成 27 年 運用開始
- ・令和4年 次世代指令管制システム導入！



現場到着時間の短縮

正確な情報把握と迅速な指令伝達により、現場到着までの時間短縮や最適な消防活動を実現します。



大規模災害時への対応

大規模災害時にも柔軟かつ迅速に対応する万全の体制で臨みます。

柔軟な指令台運用

指令台は、通常1席に4台のディスプレイ(地図検索・自動出動・多目的・受付補助等)で運用を行います。大規模災害時など情報が集中し輻輳する状況下においては、指令員を増員、指令台1台を2分割し、2席での運用モードに切り替えることで、柔軟かつ迅速に災害事案を処理します。



防災情報システムの運用

自然災害、人的災害といったさまざまな地域危機が危惧される、もしくは発生した場合に、行政業務を効率的に支援するシステムです。



指令制御装置の二重化

通信系の指令制御を行う装置は、制御部・通話部・電源部それぞれが独立した二重構成で、万一の障害時でも確実に指令業務を行うことができます。



現場活動支援の強化

スムーズな現場対応をサポートする情報提供と通信手段を確保しています。

消防救急デジタル無線システム

通信指令室と現場隊員との間で音声通信のほか、文字データによる通信が行えるなど、より確実な通信手段が可能です。山間部を含む管内全域をカバーするため、2箇所の基地局を設置しています。



無線基地局

通信指令室と署所、車両や隊員間の無線交信を中継します。



携帯型無線機

消防隊員が災害現場で使用する無線機です。強度な防水性を備え、悪天候での災害時でも屋外で使用可能です。



車載型無線機

消防・救急の各車両に搭載され、通信指令室と無線交信を行います。

車両運用端末装置

緊急車両に搭載され、自車位置を管理装置に送信するとともに、災害地点の付近地図や指令内容を表示します。また、他の車両位置情報や水利・道路障害など必要な支援情報を得ることができます。



河川監視 WEB システム

金生川および関川に監視カメラを設置し、24時間監視。その映像を通信指令室および災害対策本部のモニターで確認して的確な指示を行います。



市民サービスの向上

誰もが安心して暮らせるまちを目指します。

外国語対応受付



外国語を母国語とする方の通報も受付できるよう、指令台には、英語・中国語・韓国語・スペイン語・ポルトガル語の5カ国語に対応する機能があります。

駆け込み通報装置



各署所の庁舎入り口に設置されています。災害出動により署員が不在になった場合でも、直接通信指令室に連絡することができます。

NET119受信装置



聴覚障がいや音声・言語機能障がいなどで音声通報が困難な方のために、携帯・スマートフォンからのアプリ等を使用した119番通報受付ができます。

四国中央市消防本部・消防署

テレガイド(救急病院案内・災害案内) ☎ 0896-23-5990

※平常時は救急病院案内、災害時は災害情報をお知らせしています。